



みなみ風

学校教育目標 人間力を高め、未来にはばたく児童生徒の育成

合言葉 私たちの最上位目標は、子どもの幸せ

学園だより 令和5年9月12日 第14号 みなみ学園義務教育学校

9/6(水)～7(木) 5年生が白浜少年自然の家で宿泊学習を行いました

「絆を深めよう～ルールを守り楽しい大切な思い出を～」のスローガンを掲げ、宿泊学習を行いました。台風の影響もなく無事に実施することができました。自然の家の職員の方から「たいへん静かで、立派な態度ですね。」とお褒めの言葉をいただきました。引率した深谷教頭先生も「こんなに落ち着いた宿泊学習の引率は初めてです。」と話していました。養護助教諭の山田先生も「体調不良者やけが人が一人もでませんでした。素晴らしいです。」と褒めていました。これは、きっと5年生一人一人が、自分の役割に責任をもって行動するだけでなく、みなみ学園の代表として恥ずかしくない生活を送った結果だと思います。楽しい思い出もたくさんできたことでしょう。これからの学校生活で、成長した皆さんに期待します。



9/6(水) いばらき輝く教師塾～大学1・2年生4名が教師の仕事学びました～



「教師になりたい」と夢見る大学1・2年生4名が来校しました。大学生の皆さんは、授業風景を参観したり、休み時間に子どもたちと一緒に遊んだりすることを通して、教職への関心や理解を深めました。社会科教師を目指している3人の大学生は、8年生の社会科の授業を参観し、新堂先生の授業の進め方や生徒とのやり取りなどをメモしていました。また、養護教諭を目指す大学生は、保健室で福田眞希先生から、小学校と中学校の養護教諭の違いや仕事の内容などを質問し、メモを取っていました。1日の体験ではありましたが、きっと大学の授業では学べない体験ができたことでしょう。教員に求められる人間性や専門性について、学んだことを生かし、子どもの気持ちを理解できる教師になってほしいと願っています。

市内各校で、インフルエンザ並びに新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖が相次いでいます。本校でも、新型コロナウイルス感染症による出席停止者が見られます。基本的な感染症対策を行い、感染拡大を抑えていきたいと思えます。児童生徒の健康と安全確保のため、場合によっては、オンライン授業を実施することもありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



令和5年度全国学力・学習状況調査の結果について



(4/18実施 第6・9学年 5/15実施 第9学年「話すこと」)

全国学力・学習状況調査(4/18実施 第6・9学年 5/15実施 第9学年「話すこと」)について結果が公表されましたので、本校の結果と今後の対策についてお伝えいたします。みなみ学園の6・9年生は、実施したすべての教科において、全国・県平均を上回っており、日頃の頑張りや学力の高さがうかがえました。詳しくは、[学校HPに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。](#)

学年		国語	算数・数学	英語	英語(話すこと)
第6学年	全国	67.2	62.5	※ 実施なし	※ 実施なし
	茨城県	67.0	61.0		
	本校	70.0	70.0		
第9学年	全国	69.8	51.0	45.6	12.4
	茨城県	71.0	51.0	45.0	
	本校	81.0	59.0	54.0	20.0

【6年生への児童質問紙から分かること】

友達関係に満足し、日々幸せを感じながら生活していることが分かりました。また、話し合い活動やICT活用を通して、各教科や道徳の授業などに、前向きに取り組んでいる様子もうかがえました。課題としては、新聞や本などを「読む」活動が少ないことが挙げられます。いろいろなジャンルの書物に親しむことで、語彙力を身に付けるとともに、自分の考えや意見をもてるようになるよう、支援していきます。

【6年生の今後の対策】

○ 国語

- ・図などから正しい語句を関連付けられるようにするため、説明文などの単元で、学習活動に必要な文章を抜き出したり、適切な材料を集めたりする活動を通して、語句と図との結び付きに慣れるようにしていきます。また、異なる内容の資料をまとめて、どのようなことが言えるのかを考える時間を設けるようにします。
- ・日常生活の中で、謙譲語を使えるようにしていきます。

66 ÷ 3 =



○ 算数

- ・乗法の計算や加法と乗法の混合した整数の計算、分配法則を用いる問題、(2位数) ÷ (1位数)の筆算の問題など、特徴のある問題については、積極的に練習問題や発展的な問題として取り入れていきます。

【9年生への生徒質問紙から分かること】

「自分にはよいところがある」と回答する生徒が多く、自己肯定感の高さがうかがえました。また、人のためになることを進んで行いたいと考える生徒がほとんどでした。課題としては、進路目標の実現に向け、これまでの学習の振り返りを行うとともに、ICTを効果的に活用しながら家庭学習を充実させていけるよう、支援していきます。

【9年生の今後の対策】

○ 国語

- ・引用などの知識・技能の定着のため、「書くこと」の単元の中で、引用を条件としたり、複数の条件を設けたりするなどして、複雑な条件下でも正確に書く力を身に付けられるようにしていきます。その際に、初めから条件を複雑にするのではなく、スモールステップで条件を増やしていくことで、「条件を整理していけば、自分の力で書ける」という実感をもてるよう、指導していきます。

○ 数学

- ・普段の学習に過去の問題を使用したり、学び直しに生かしたりしたことが今回の成果につながったと考えます。引き続き、基礎基本の振り返りも大切にしていきます。

○ 英語

- ・まとまりのある英文を繰り返し書く活動を取り入れ、文法等の正確性を高める指導をしていきます。
- ・授業の中で、Small Talkなど即興のやりとりを行う機会や、習った文法事項を多く活用する機会を意図的に取り入れるようにします。また、T.T.の長所を生かし、英語での会話が増えていくようにしていきます。

(文責：野尻)